

第97期 中間報告書

平成28年4月1日～平成28年9月30日

夢から感動へーハートテクノロジー



株主名簿管理人：三菱UFJ信託銀行株式会社

連絡先：〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
☎ 0120-232-711 (通話料無料)

本報告書は平成28年9月末時点での株主の皆様にお送りしております。

★ 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。第97期第2四半期（平成28年4月1日～平成28年9月30日）の概況をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境に改善がみられるなど、緩やかな回復基調が継続しているものの、中国やアジア新興国の経済減速や、英国のEU離脱問題による世界経済の下振れリスクが高まるなど、次第に先行きの懸念が増す状況で推移いたしました。

建設産業におきましては、公共投資は前年度から概ね横ばいで継続し、民間設備投資は、製造業を中心に底堅く推移しております。

このような状況のなか、当社グループは平成28年度を最終年度とする中期経営計画の達成に向け、これまでの基本戦略に「民間営業力の強化及び海外事業の収益安定確保に向けた体制の構築」を加え、各事業において重点施策の更なる推進を図ってまいりました。

本年8月には当社が15年ぶりに建造した大型作業船AUGUST EXPLORERが完成いたしました。当社のコア事業である海洋土木事業の新たな領域拡大に向け、いよいよ大いなる一步を踏み出してまいります。詳細は本報告書のTOYOトピックスをご覧ください。

当社グループはこれからもワンランク上のステージを目指してまいりますので、今後ともご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
武澤恭司

平成28年11月

★ TOYOトピックス

AUGUST EXPLORERが完成しました！

平成27年10月に起工し、建造を進めていました自航式多目的船AUGUST EXPLORERが完成しました。

去る8月31日にサノヤス造船株式会社水島製造所で命名・引渡し式が行われ、紺碧の空に紙吹雪やテープが舞うなかAUGUST EXPLORERの完成を祝いました。

同船は、排他的経済水域を含む近海での就役を目的としており、強い潮流や強風時でも定点保持できる最新の機能及び500t吊クレーンを搭載した自航式多目的船です。3ヶ月程度の無寄港での外洋作業に対応可能な航海能力と、925㎡の広いデッキスペース、52人を収容する居住区及び海水淡水化装置を有し、海洋調査・海底探査業務、災害支援など、従来の海洋土木工事の範疇を超えた様々な場面での就役が可能となっています。

同船は9月中旬から習熟訓練を兼ねて島根県隠岐島の北方40kmの場所で魚礁の据付工事を行いました。実作業を通じて、船の能力や船体、クレーンの作業性などの確認を行いながら、来年度以降の本格稼働を見据えた訓練を行ってまいります。

大いなる可能性を秘めたAUGUST EXPLORERのこれからの活躍にご期待ください。

主要諸元

船体寸法	全長89.9m 幅27m 深さ5m
最大吊能力	500トン
最大積載荷重	3,500トン
最大搭載人員	52名
総トン数	4,831トン
最大航海速度	約12ノット
D P S	潮流2ノット+風力15m (全方向に対応)
推進装置	全旋回式1,417kw×2基
バウスラスタ	昇降式全旋回式590kw×2基
補助スラスタ	トンネル式330kw×1基
航行区域	近海区域 (非国際)



命名・引渡し式



隠岐島沖で魚礁の据付を行うAUGUST EXPLORER

★ TOYOトピックス

モンバサ港第2コンテナターミナルが開港

当社が4年の歳月をかけて今年2月に完成させたケニア・モンバサ港第2コンテナターミナルの開港式が9月3日に行われました。

植澤ケニア大使や近隣諸国の首脳を招いて開かれた開港式に、当社から毛利代表取締役会長と森山取締役専務執行役員土木事業本部長らが出席しました。現地では工期に高い品質で工事を完成させた当社に対して、賞賛の声とともに非常に高い評価を得ることができました。当社としましては、この工事を通じて築いた信頼と高い技術力を元に、東アフリカ諸国の経済発展の鍵を握るコンテナターミナルの建設工事に引き続き注力してまいります。



ケニア・ケニヤツタ大統領と握手する毛利会長
左は森山取締役



オペレーションを開始したコンテナターミナル

★ ホームページのご案内

当社のホームページでは、会社概要や事業内容、プレスリリースといった基本情報に加えて、工事実績、株主・投資家情報、CSR情報など幅広い情報を掲載しております。

ぜひご覧ください。

<http://www.toyo-const.co.jp/>

東洋建設

検索

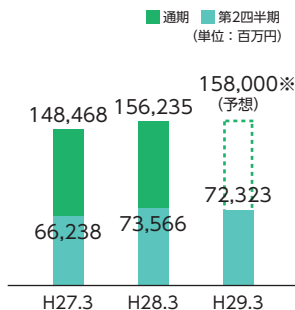


★ 平成29年3月期第2四半期の連結業績概況

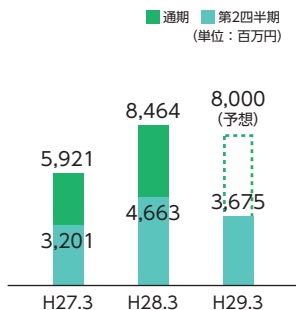
経営成績

当社グループの経営成績の状況は以下のとおりです。

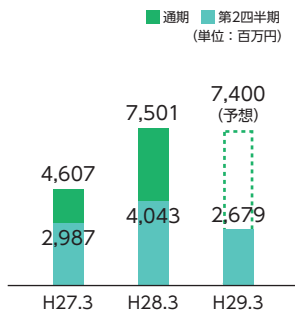
売上高 **72,323**百万円
(前年同期比 1.7%減)



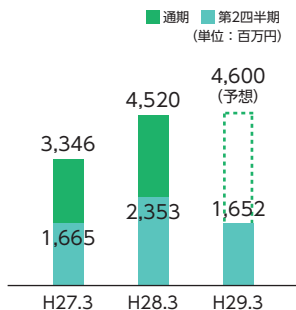
営業利益 **3,675**百万円
(前年同期比 21.2%減)



経常利益 **2,679**百万円
(前年同期比 33.7%減)

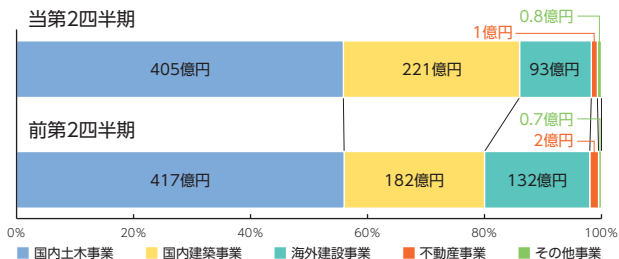


親会社株主に帰属する
四半期(当期)純利益 **1,652**百万円
(前年同期比 29.8%減)

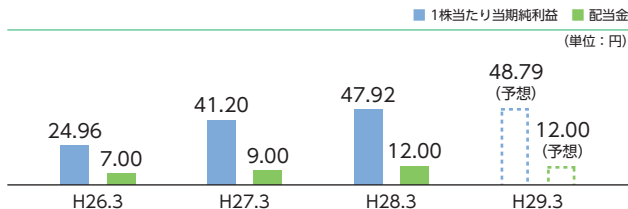


※平成28年11月11日に通期の連結売上高予想を158,000百万円に修正いたしました。

セグメント別売上高



1株当たり当期純利益、年間配当金推移



★ 会社概要 (平成28年9月30日現在)

社 名 東洋建設株式会社

英 文 名 TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

創 立 昭和4年7月3日

資 本 金 14,049百万円 (単体)

営 業 種 目 土木建築工事の請負、建設コンサルタント、土地造成、地域・都市・海洋・資源エネルギー開発及び環境整備、発電、エネルギーの供給に関する事業、不動産業、その他

従 業 員 数 1,698人 (連結)